



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月6日

上場会社名 株式会社 筑波銀行
コード番号 8338 URL <http://www.tsukubabank.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長
四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 藤川 雅海
(氏名) 生田 雅彦
特定取引勘定設置の有無 無
TEL 029-859-8111

(百万円未満、小数点1位未満は切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	11,700	4.9	1,595	687.5	1,273	387.0
25年3月期第1四半期	11,151	△4.1	202	△56.6	261	△60.9

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △1,868百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 754百万円 (△58.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	15.42	7.94
25年3月期第1四半期	3.16	1.29

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,264,707	91,239	4.0
25年3月期	2,203,578	93,633	4.2

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 91,239百万円 25年3月期 93,633百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—				
26年3月期(予想)		0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

なお、上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,400	3.4	1,300	6.3	15.74
通期	2,700	△12.3	2,500	1.1	28.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	82,553,721 株	25年3月期	82,553,721 株
26年3月期1Q	6,693 株	25年3月期	6,345 株
26年3月期1Q	82,547,213 株	25年3月期1Q	82,548,465 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

「種類株式の配当の状況」

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

(第二種優先株式)

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0 00	—	60 00	60 00
26年3月期	—				
26年3月期(予想)		0 00	—	60 00	60 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(第四種優先株式)

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0 00	—	1 00	1 00
26年3月期	—				
26年3月期(予想)		0 00	—	1 00	1 00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 1株当たり配当金の算定の基礎となる計数及び算式

①算式

$$\text{配当金} = 1 \text{株当たりの払込金額} \times 0.20\%$$

② 1株当たりの払込金額

500円

③発行済株式数

70,000,000株

【添付資料の目次】

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(別添) 平成26年3月期 第1四半期 決算説明資料	

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の経常収益は、有価証券利息配当金の増加を主因に資金運用収益が前年同期比2億2百万円増加したことや、投資信託販売の増加を主因に役務取引等収益が同3億35百万円増加したことなどから、同5億48百万円増加の117億円となりました。

一方、経常費用は、国債等債券償却の減少を主因にその他業務費用が前年同期比9億66百万円減少したことや、営業経費が同3億54百万円減少したことなどから、同8億45百万円減少の101億4百万円となりました。

以上の結果、経常利益は前年同期比13億93百万円増加の15億95百万円となり、四半期純利益は、同10億11百万円増加の12億73百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、現金預け金及び貸出金の増加などにより、前連結会計年度末比611億円増加し、2兆2,647億円となりました。負債は、預金の増加などにより、前連結会計年度末比635億円増加し、2兆1,734億円となりました。

また、純資産は、その他有価証券評価差額金の減少などにより、前連結会計年度末比23億円減少し、912億円となりました。

主要な勘定残高では、預金は、個人預金及び一般法人預金の増加などにより、前連結会計年度末比650億円増加し、2兆1,178億円となりました。

貸出金は、個人向け貸出及び地方公共団体向け貸出の増加などにより、前連結会計年度末比115億円増加の1兆5,390億円となりました。

また、有価証券は、地方債及び社債の増加などにより、前連結会計年度末比93億円増加の5,108億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の経常利益は、第2四半期の連結業績予想を上回っておりますが、今後の経済・金融情勢等の経営環境を見極める必要があるため、現時点において、平成25年5月14日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、連結子会社の筑波コンピュータサービス株式会社は、平成25年4月1日にシンクタンク機能であるリサーチ業務やコンサルティング業務の取扱いを開始し、併せて商号を「筑波総研株式会社」に変更しました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
現金預け金	124,898	155,898
コールローン及び買入手形	20,000	25,000
買入金銭債権	482	516
商品有価証券	214	243
金銭の信託	2,907	2,891
有価証券	501,539	510,899
貸出金	1,527,590	1,539,092
外国為替	1,964	2,589
その他資産	10,118	10,724
有形固定資産	23,834	23,533
無形固定資産	2,948	3,046
繰延税金資産	7,182	8,666
支払承諾見返	2,626	2,552
貸倒引当金	△22,728	△20,948
資産の部合計	2,203,578	2,264,707
負債の部		
預金	2,052,872	2,117,896
債券貸借取引受入担保金	20,000	20,000
借入金	2,980	2,980
外国為替	41	43
社債	6,440	4,440
新株予約権付社債	5,000	5,000
その他負債	14,083	15,452
賞与引当金	806	207
退職給付引当金	3,824	3,728
役員退職慰労引当金	11	10
執行役員退職慰労引当金	23	27
睡眠預金払戻損失引当金	173	163
ポイント引当金	8	8
利息返還損失引当金	1	1
偶発損失引当金	455	393
再評価に係る繰延税金負債	471	470
負ののれん	125	91
支払承諾	2,626	2,552
負債の部合計	2,109,945	2,173,467

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
資本金	48,868	48,868
資本剰余金	32,575	32,575
利益剰余金	7,567	8,317
自己株式	△1	△1
株主資本合計	89,010	89,759
その他有価証券評価差額金	4,826	1,619
繰延ヘッジ損益	△384	△318
土地再評価差額金	180	178
その他の包括利益累計額合計	4,622	1,479
純資産の部合計	93,633	91,239
負債及び純資産の部合計	2,203,578	2,264,707

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
経常収益	11,151	11,700
資金運用収益	8,203	8,406
(うち貸出金利息)	7,156	7,074
(うち有価証券利息配当金)	965	1,279
役務取引等収益	1,784	2,119
その他業務収益	829	502
その他経常収益	334	672
経常費用	10,949	10,104
資金調達費用	883	612
(うち預金利息)	534	313
役務取引等費用	742	714
その他業務費用	1,077	111
営業経費	7,509	7,154
その他経常費用	736	1,511
経常利益	202	1,595
特別利益	0	5
固定資産処分益	0	5
特別損失	18	52
固定資産処分損	14	24
減損損失	4	28
税金等調整前四半期純利益	184	1,548
法人税、住民税及び事業税	18	20
法人税等調整額	△100	254
法人税等合計	△82	275
少数株主損益調整前四半期純利益	267	1,273
少数株主利益	5	—
四半期純利益	261	1,273

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	267	1,273
その他の包括利益	487	△3,141
その他有価証券評価差額金	485	△3,207
繰延ヘッジ損益	2	65
四半期包括利益	754	△1,868
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	749	△1,868
少数株主に係る四半期包括利益	5	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

平成26年3月期 第1四半期 決算説明資料

【目次】

1. 損益の概況			
(1) 単体損益	(単)	2
(2) 連結損益	(連)	3
2. 金融再生法開示債権	(単)	4
3. 自己資本比率 (国内基準)	(連)	4
4. 時価のある有価証券の評価差額			
(1) その他有価証券	(単)	5
(2) 満期保有目的の債券	(単)	5
(3) 子会社株式で時価のあるもの	(単)	5
5. 預金・貸出金残高等の状況			
(1) 預金・貸出金残高	(単)	6
(2) 中小企業等貸出金残高・比率	(単)	6
(3) 消費者ローン残高	(単)	6
(4) 預り資産残高	(単)	6

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

ただし、金融再生法開示債権額については、百万円未満を四捨五入して表示しております。

2. 記載比率は、小数点第2位未満を切り捨てて表示しております。

1. 損益の概況

(1) 単体損益

- ◇ 銀行の本業の収益力を示すコア業務純益は、有価証券利息配当金の増加等に伴う資金利益の増加や、投資信託販売の増加による役務取引等利益の増加、経費の削減等により、前年同期比10億6百万円増加の20億1百万円となりました。
- ◇ 経常利益は、有価証券関係損益の改善等により、前年同期比13億35百万円増加の14億66百万円、四半期純利益についても同9億47百万円増加の11億52百万円となりました。
- ◇ 足許の業績は、第1四半期時点で経常利益が第2四半期の業績予想を上回るなど順調に推移しておりますが、今後の経済・金融情勢等の経営環境を見極める必要があるため、現時点において、第2四半期の業績予想は修正しておりません。

【単体】

	平成26年3月期 第1四半期 (3ヶ月)	前年同期比	平成25年3月期 第1四半期 (3ヶ月)
業務粗利益	9,409	1,493	7,916
資金利益	7,817	484	7,332
役務取引等利益	1,201	369	831
その他業務利益	390	638	△ 248
うち国債等債券損益	364	805	△ 441
経費(除く臨時処理分)(△)	7,043	△ 318	7,362
人件費(△)	3,549	△ 131	3,680
物件費(△)	3,147	△ 142	3,289
税金(△)	347	△ 45	392
業務純益(一般貸倒繰入前)	2,365	1,812	553
コア業務純益	2,001	1,006	994
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	239	239	-
業務純益	2,126	1,572	553
金銭信託運用見合費用(△)	0	△ 0	1
臨時損益	△ 658	△ 237	△ 421
うち株式等関係損益	215	463	△ 248
うち不良債権処理額(△) ②	818	821	△ 3
貸出金償却・放棄(△)	147	△ 61	208
個別貸倒引当金繰入額(△)	965	965	-
債権売却損益	-	△ 37	37
偶発損失引当金繰入額(△)	△ 61	△ 21	△ 40
保証協会責任共有制度負担金(△)	71	△ 5	76
貸倒引当金戻入益	-	△ 7	7
償却債権取立益	191	103	87
その他(△)	△ 112	3	△ 115
経常利益	1,466	1,335	130
特別損益	△ 47	△ 29	△ 17
うち固定資産処分損益	△ 18	△ 5	△ 13
うち減損損失(△)	28	24	4
税引前四半期純利益	1,419	1,306	113
法人税、住民税及び事業税(△)	14	△ 0	14
法人税等調整額(△)	252	358	△ 106
四半期(中間)純利益	1,152	947	204
実質信用コスト①+②	1,057	1,061	△ 3

(単位：百万円)
平成26年3月期
第2四半期累計期間
業績予想
(6ヶ月)

1,300

1,200

(注)1. コア業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券損益

2. 不良債権処理額のうち「その他」は、不良債権処理に該当しない、住宅ローン証券化に係る引当計上分であります。

(2) 連結損益

- ◇ 平成26年3月期第1四半期の連結の業績は、主として単体の損益状況を反映し、連結業務粗利益が前年同期比14億75百万円増加の95億90百万円となりました。
- ◇ 経常利益は、与信関係費用が増加しましたが、連結業務粗利益の増加や、営業経費の削減、株式等関係損益の改善等により、前年同期比13億93百万円増加の15億95百万円となりました。四半期純利益についても、前年同期比10億11百万円増加の12億73百万円となりました。

【連結】

(単位：百万円)

	平成26年3月期 第1四半期 (3ヶ月)		平成25年3月期 第1四半期 (3ヶ月)	平成26年3月期 第2四半期累計期間 業績予想 (6ヶ月)
		前年同期比		
連結業務粗利益	9,590	1,475	8,115	
資金利益	7,794	472	7,321	
役務取引等利益	1,405	363	1,041	
その他業務利益	390	638	△ 248	
営業経費(△)	7,154	△ 354	7,509	
与信関係費用(△)	1,195	981	213	
貸出金償却(△)	147	△ 61	208	
個別貸倒引当金繰入額(△)	975	685	289	
一般貸倒引当金繰入額(△)	253	449	△ 196	
債権売却損益	-	△ 37	37	
偶発損失引当金繰入額(△)	△ 61	△ 21	△ 40	
保証協会責任共有制度負担金(△)	71	△ 5	76	
償却債権取立益	191	103	87	
株式等関係損益	215	463	△ 248	
その他	140	81	58	
経常利益	1,595	1,393	202	1,400
特別損益	△ 47	△ 29	△ 17	
税金等調整前四半期純利益	1,548	1,363	184	
法人税、住民税及び事業税(△)	20	2	18	
法人税等調整額(△)	254	355	△ 100	
少数株主利益(△)	-	△ 5	5	
四半期(中間)純利益	1,273	1,011	261	1,300
実質信用コスト(注)	1,082	984	98	

(注) 実質信用コストは、与信関係費用から、不良債権処理に該当しない、住宅ローン証券化に係る引当計上分を除いております。

2. 金融再生法開示債権

◇ 平成25年6月末の金融再生法に基づく開示債権額は、破産更生債権及びこれらに準ずる債権の減少等により前年同期比19億24百万円減少し、574億30百万円となりました。
この結果、不良債権比率は、前年同期比0.25ポイント改善し3.71%となりました。

【単体】

(単位：百万円)

	平成25年6月末	平成24年6月末比	平成24年6月末	平成25年3月末
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	8,315	△ 4,277	12,593
危険債権	44,866	△ 39	44,905	44,062
要管理債権	4,249	2,392	1,857	4,565
小計 ①	57,430	△ 1,924	59,354	58,843
正常債権	1,489,591	52,539	1,437,051	1,476,853
合計 ②	1,547,021	50,615	1,496,406	1,535,695

(単位：%)

不良債権比率 ①/②	3.71	△ 0.25	3.96	3.83
------------	------	--------	------	------

(注) 上記の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の 카테고리により分類しております。

また、同計数は、当行の定める自己査定基準に基づく平成25年6月末時点の資産査定の結果による債務者区分を基に計上しております。

※債務者区分との関係：破産更生債権及びこれらに準ずる債権 … 実質破綻先、破綻先の債権

危険債権 … 破綻懸念先の債権

要管理債権 … 要注意先のうち、元金又は利息の支払いが3ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している貸出債権

3. 自己資本比率（国内基準）

◇ 平成25年6月末の連結自己資本比率は、四半期純利益の計上等によりTier I は増加しましたが、劣後ローンの償還などによりTier II が減少したため、前年同期比0.65ポイント低下し、10.46%となりました。

【連結】

(単位：億円)

	平成25年6月末	平成24年6月末比	平成24年6月末	平成25年3月末
	① 自己資本比率	10.46 %	△ 0.65 %	11.11 %
② Tier I	891	37	854	878
③ Tier II	173	△ 59	232	191
(イ)うち自己資本に計上された再評価額	2	△ 0	3	2
(ロ)うち負債性資本調達手段等	108	△ 62	170	128
④ 控除項目	-	-	-	-
⑤ 自己資本② + ③ - ④	1,065	△ 21	1,087	1,069
⑥ リスク・アセット等	10,177	397	9,780	10,152

4. 時価のある有価証券の評価差額 【単体】

- ◇ 平成25年6月末のその他有価証券の評価差額は、株式の評価益の増加等により21億円の含み益となりました。
 ◇ 満期保有目的の債券は、8億円の含み益となりました。

(1) その他有価証券

(単位：億円)

	平成25年6月末				平成24年6月末				
	時価	評価差額		時価	評価差額		時価	評価差額	
		うち益	うち損		うち益	うち損		うち益	うち損
その他有価証券	4,488	21	45	24	3,841	△ 32	20	52	
株式	104	23	24	0	69	△ 7	1	8	
債券	3,323	△ 8	6	14	2,819	7	14	7	
その他	1,059	6	15	9	952	△ 32	4	36	

平成25年3月末			
時価	評価差額		
	うち益	うち損	
4,405	71	79	7
112	18	19	0
3,299	30	36	5
993	21	23	2

- (注) 1. 「評価差額」は、帳簿価額と時価との差額を計上しております。
 2. 有価証券のほか信託受益権を含めております。

(2) 満期保有目的の債券

(単位：億円)

	平成25年6月末				平成24年6月末				
	帳簿 価額	含み損益		帳簿 価額	含み損益		帳簿 価額	含み損益	
		うち益	うち損		うち益	うち損		うち益	うち損
満期保有目的の債券	580	8	9	0	286	6	6	0	

平成25年3月末			
帳簿 価額	含み損益		
	うち益	うち損	
570	21	21	-

- (注) 「含み損益」は、帳簿価額(償却原価法)と時価との差額を計上しております。

(3) 子会社株式で時価のあるもの
 該当ありません。

5. 預金・貸出金残高等の状況 【単体】

- ◇ 平成25年6月末の預金残高は、個人預金及び一般法人預金の増加等により前年同期比591億円増加し、2兆1,258億円となりました。
- ◇ 貸出金残高は、個人向け貸出及び地方公共団体向け貸出の増加等により前年同期比497億円増加し、1兆5,367億円となりました。
- ◇ 預り資産残高は、投資信託の増加等により前年同期比32億円増加し、2,141億円となりました。

(1) 預金・貸出金残高

	平成25年6月末		平成24年6月末	平成25年3月末
		平成24年6月末比		
預金	21,258	591	20,667	20,608
うち個人預金	16,495	270	16,225	16,199
貸出金	15,367	497	14,869	15,254

(単位：億円)

(2) 中小企業等貸出金残高・比率

	平成25年6月末		平成24年6月末	平成25年3月末
		平成24年6月末比		
中小企業等貸出金残高	11,059	53	11,005	11,100
中小企業等貸出比率	71.96	△ 2.05	74.01	72.77

(単位：億円,%)

(注) 中小企業等貸出には、個人向け貸出を含めております。

(3) 消費者ローン残高

	平成25年6月末		平成24年6月末	平成25年3月末
		平成24年6月末比		
消費者ローン	4,001	92	3,909	3,956
住宅ローン	3,567	82	3,485	3,523
その他ローン	434	9	424	433

(単位：億円)

(4) 預り資産残高

	平成25年6月末		平成24年6月末	平成25年3月末
		平成24年6月末比		
預り資産	2,141	32	2,108	2,285
投資信託	1,200	51	1,148	1,315
国債等公共債	286	△ 16	303	289
外貨預金	54	△ 20	74	58
年金保険等	600	18	581	622

(単位：億円)